

第9回びわこ東海道景観協議会 議事要旨

■日時：

令和4年2月18日（金）14時から16時まで

■場所：

大津市立平野市民センター3階 大会議室

■出席委員：

藤本委員（会長）、壽崎委員、武田委員、宇野委員（オンライン）、谷委員、木村委員、村上委員、和田委員、二反田委員、山田委員、増田委員、一浦委員

■欠席委員：

宮本委員、古川委員、黒澤委員（オブザーバー）

■事務局：

大津市都市計画課、草津市都市計画課

■傍聴者：

なし

1. 開会

会長挨拶

2. 議事概要

主な意見及び質疑は以下のとおり。

議事（1）びわこ東海道景観基本計画策定後の流れについて

来年度以降、具体的に屋外広告物のルールを検討していくため、各委員に5つ（ドラッグストア、コンビニエンスストア、飲食店、家電量販店、アパレルショップ）の屋外広告物について意見を伺った。

— 屋外広告物について議論 —

<会長>

最近では、企業も様々なバリエーションを作りだしており、こうやって写真を見て意見交換もしやすいし、基準も考えやすいのかなと思う。

皆さんからお話を伺って、一つは色彩について、抑えたほうが良いという意見と、面積の議論は別とし

て、CI カラーは変えずに使わせてあげたほうが良いという意見があった。大きさや高さについては、道路との関係性も考えるべきだろう。

また、ご意見の中で、東海道にふさわしいものがないという意見は興味深かった。私たちが東海道を特別だと捉えるならば、既存のものの中から相応しいものを選ぶのではなく、新しい店舗ができるとなった時に、企業側へアイデアを突きつけるくらいの方があっても良い。企業側はみんなから好きになって欲しいはず。看板が建つ地元からの、チャレンジした新しい提案があっても面白いのかなと思う（コンペなど）。また事務局の方で、皆さんのご意見をまとめていただければと思う。

冒頭で事務局から説明があった共通新ルールを作るということに関してご意見があればどうぞ。

<委員>

路線に対する考えをお聞かせ願いたい。

今回のルールの対象路線は、大津側で言うと近江大橋を渡って大津港口までとのこと。琵琶湖岸ということで言うならば、より琵琶湖沿いの道もある。なぜその道（なぎさ通り）は入らないのか。実際にルールができた際に、市民の方々に納得してもらえるよう、この協議会の想いがしっかりと伝われば良いと思う。事務局の考えをお聞かせ願いたい。

<事務局>

整合は大切になってくると認識している。なぎさ通りはなぎさ公園や体育館、ピアザ、市民会館など公共施設が多い通り。マンションや店舗、ホテルも数軒あるにはあるが、まずは県道 18 号線でのルールをしっかり作っていききたい。将来用途が変更され、今とは異なる目的の施設が建つ可能性もあるので、なぎさ公園などその他の取り組みとも連携を図りながら、この草津との取り組みを広げていけたらと考えている。

<委員>

現時点では、近江大橋を渡って北向きの議論をしており、南側の唐橋に向かっての路線については今回対象とされていない。今の現状を踏まえた中で、優先度を決めたということは、理由として適切なものと考えている。

ただ昨今、今までなかった業態の大型店が出てきているのも事実で、是非ともお願いしたいのが、どういう理由でこの路線にしたのか、決して他の路線に対して問題意識を持っていないということではなくて、どういったことを優先してこの路線を選択し、今後どういった取り組みをどのように広げていくのかを、皆さんに理解いただけると良いと思う。

<会長>

他に意見があればどうぞ。

<委員>

「両市を結ぶ沿道の景観特性に応じた新たな」という部分があり、現状課題から、延長して、特性を生かすということは理解できる。ただ、現状の問題点があるからそれを解決するというだけではい

と思うので、目標、あるべき姿としての公共空間、景観が、まちづくりの魅力に繋がるんだという論理展開をもう少し明確に入れたほうが良いのではないだろうか。

また、大津と草津は、県内を先行する地域で都市化が一番進んでおり、変化が早いところなので、パイロットモデル地区という位置付けで、実験的に思い切ったことを展開できるようにしたら良いのでは。

<会長>

また事務局のほうで検討をいただけたら。他にありましたらどうぞ。

<委員>

黄色いファイルの11番「ガイドライン」を見ていて、非自家用広告物と案内図板は、別のカテゴリーになるのか。

<事務局>

非自家用広告物と案内図板の考え方について説明。

<委員>

非自家用のうち案内図板が占める割合を教えて欲しい。

<事務局>

正確な数字は分からないが、ほぼ案内図板だと認識している。

<委員>

非自家用やデジタルサイネージについては、皆さんの共有がまだできていない部分があるので、今後の課題として、議論していけば良いのかなと感じた。また、先ほどおっしゃったパイロットモデルの話について、近江大橋や唐橋、東海道の重点地区等は厳しく、商業地では少し緩めてなど、メリハリのあるゾーン設定に向けて議論していただければと思う。

<会長>

本日本当に有効なご意見を多くいただいたので、事務局の方で次のステップに進めると思うし、アンケートについても取りまとめを楽しみにしている。

他に質問もないようなので、進行を事務局へお返りする。

<事務局>

次回の協議会は、5月頃に決算予算に係る書面会議の開催を予定しており、改めて書面にてご案内させていただきます。